

令和5年度 NITS・岐阜大学教職大学院コラボ研修
「通常学級を支える校長の特別支援教育マネジメント研修」

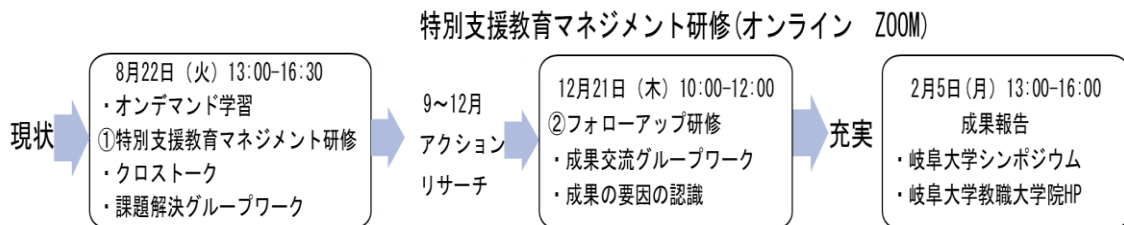
1 趣旨

今日、全ての子ども達の可能性を引き出す「令和の日本型学校教育」を実現するために、校長先生のリーダーシップやマネジメント力の向上が求められています。とくに小・中学校の通常学級には、知的発達に遅れはないものの、学習面や行動面に著しい困難を示す子どもが8.8%在籍しており、こうした子どもを前提とした学校経営が緊喫の課題となっています。

こうした課題に対して、昨年度、岐阜大学教職大学院はNITSとのコラボ研修として「小・中学校等の校長先生を対象とした特別支援教育マネジメント研修」を行いました。その結果、校長先生が特別支援教育の視点から学校経営を振り返り、充実できることを示してくださいました。ただし、人材や体制の不足や働き方改革等の諸課題を抱える中で大変なご苦労があります。そこで今年度は、中心的な課題である「通常学級の特別支援教育」をテーマに、学校を支える環境整備を踏まえて、校長先生が自校の充実策を考える研修を行っています。

2 内容

小・中学校等の校長先生が、通常学級の特別支援教育を推進するための見通しを得る。



①特別支援教育マネジメント研修 8月22日(火) 13:00-16:30

第1部 クロストーク 13:00-13:50 「通常学級の特別支援教育を考える」

講師：岐阜県教育委員会特別支援教育課 丹羽宏樹 氏

岐阜県小中校長会教育問題審議会会長 平工雅之 氏

岐阜県飛騨市立古川中学校校長 中村裕幸 氏

岐阜大学教職大学院教員

受講者：本巣市・垂井町の研究協力者の校長先生 25 名程

上記学校の特別支援教育担当者 25 名程

第2部 課題解決グループワーク 14:00-16:30 「自校の充実策を考える」

講師：教職大学院教員（平澤紀子、原尚、古賀英一、出口和宏、芥川祐征）

受講者：上記の研究協力者の校長先生 25 名程

ファシリテーター：昨年度受講の校長先生 5 名

演習：課題解決演習（課題の抽出→課題の分析→自校の改善策の作成）

協議：全体交流、指導助言

②フォローアップ研修 12月21日(木) 10:00-12:00

成果交流グループワークから、校長先生ができることを明らかにする。

③岐阜大学シンポジウム 2024年2月5日(月) 13:00-16:00